

第7回世界のウチナーンチュ大会連携イベント

※大学コンソーシアム沖縄 後援事業（保健医療看護に関心のある方向け）

第2回世界のウチナーンチュ・ナースデイ

The 2nd World Uchinanchu Nurse Day

世界をつなぐ
ナーシング・スピリッツ
「パンデミックを越えて」



参加申し込み【Microsoft Office365 Forms】

<https://forms.office.com/r/pVJ4B5Xa1m>

※新型コロナウイルス感染症の状況により会場の人数を制限する場合があります。その際は、オンラインによる参加をご活用ください。



- ・日時：2022年10月29日（土）
午前 9:30 ~ 12:45
- ・場所：沖縄県立看護大学 那覇市与儀1-24-1
- ・主催：第2回世界のウチナーンチュ・ナースデイ実行委員会
公立大学法人沖縄県立看護大学、公益社団法人沖縄県看護協会、
一般財団法人沖縄県看護学術振興財団、沖縄県立看護大学同窓会
- ・後援：大学コンソーシアム沖縄
- ・参加者：看護職者、看護学生、保健医療看護に関心のある方など
※参加は無料
※オンラインによる参加も可能
(詳細については、沖縄県立大学HP)



・問い合わせ先：
公立大学法人沖縄県立看護大学
学務課

TEL：098-833-8800

E-mail：daigakuinjimu@okinawa-nurs.ac.jp

時間	内容	場所
9:30~9:40	開会	教育棟4階 大講義室
9:45~11:15	基調講演	教育棟4階 大講義室
11:30~12:30	ゆんたくテーブル (分科会)	教育管理棟 各講義室
12:30~12:45	閉会	各講義室

テ ー マ

**国際保健の仕事を通して
見えてきた、
看護職の行う
医療保健への貢献**



◆ 講師：藤井 まい
(保健師・看護師・養護教諭)

略 歴

- 1994** 琉球大学医学部保健学科卒
1996 沖縄県米軍基地内留学
(ミシガン州立大学大学院修士号)
(その後東京大学大学院医学系研究科で、保健学修士、博士号、国際交流基金フェローとしてマレーシア科学大学大学院医学系研究科留学)
- 1994-2006**
病棟看護師(沖縄県)
県保健所保健師(兵庫県) 保健アドバイザー、
JICA健康管理員(マレーシア)、大学教員(日本)
- 2007**
世界保健機関(WHO)本部(スイス)、
南東アジア地域事務所(インド)
- 2014**
JICA専門家(日本、ラオス、スーダン、フィリピン、
ネパール)、
- 2019** 大学教員(日本)
- 2021**
アジア欧州財団(シンガポール)でコロナウィルス感染症対策のため途上国への物資配布に携わる。

講演の概要



私の最初の看護師としての経験は沖縄県でした。その後、機会があって、世界の様々な国で仕事をしましたが、世界に目を向けてみると、日本とは全く違う状況が広がっていることがわかります。

近年の新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延で看護師の役割や重要性が多くの国で再認識されていると思います。世界の困難な状況を少しでも改善するため、看護職ができることはたくさんあり、貢献することは大きな意味があるのではないのでしょうか。今回は皆さんが、沖縄から世界へ目を向けて考え、行動していくきっかけになればと思います。

【テーマ A】 日常生活からみた日本とアメリカの医療制度の違い

アメリカで生活するに知っておいた方がいい医療事情。保険の違いとそれによる影響、薬局の役割の違い、市販薬の違い、そして医療施設の違い等について解りやすく説明し交流を深めたいと考えている。

ゲストスピーカー： メディナ（平） 裕子

宜野湾市出身、普天間高校卒業、沖縄看護学校卒業。浦添総合病院と県立中部病院勤務後、2000年に渡米。Western Governor University で看護学士取得後、Walden University で看護学修士を取得。NP（診療看護師）認定。現在はテキサス州ダラス郊外唯一の日系クリニックで日本人駐在者にファミリーナースプラクティショナーとして医療サービスを提供している。

コーディネーター： 大城真理子 准教授（成人保健看護）

【テーマ B】 ハワイの病院での院内感染対策

新型コロナウィルスのパンデミックが宣言された2020年にハワイの病院の院内感染対策室に所属し、その時に経験したこと（ハワイの様子や病院での感染対策、チームの一員としての仕事内容）を共有し、病院内の感染対策活動について、参加者と情報交換したい。

ゲストスピーカー： ヴァンオメン（稲嶺）里香

ハワイで2018年に修士課程を修了した後、クイーンズメディカルセンター（一般病棟及び院内感染対策室）で2021年の夏まで勤務。京都に在住。日本では講師を行ったり、HawaiiのAAPINAというグループのミーティングに参加した等、現在可能な範囲での看護活動をしている。

コーディネーター： 宮里 智子 教授（基礎看護）

【テーマ C】 ダイバーシティの中で働く

人種のるつぼ、ニューヨークで仕事をする中で、性別、年齢、障がい者、多様な職種、外国人、文化の違い、を乗り越えて患者に医療を届けることの醍醐味。日本もダイバーシティが求められると思うので、自分と違う人たちと繋がる大切さを参加者とともに考えてみたい。

ゲストスピーカー： 玉城あゆみ

日本の美術大学からアメリカの美術大学に編入。卒業後、博物館や海外青年協力隊で南米コロンビアの古文書館で勤務。その後、アメリカで正看護師を取得。現在、Montefiore Medical Center（モンティフィアー メディカル センター） NICU看護師。

コーディネーター： 知念 久美子 講師（母性保健看護・助産）

アクセスマップ

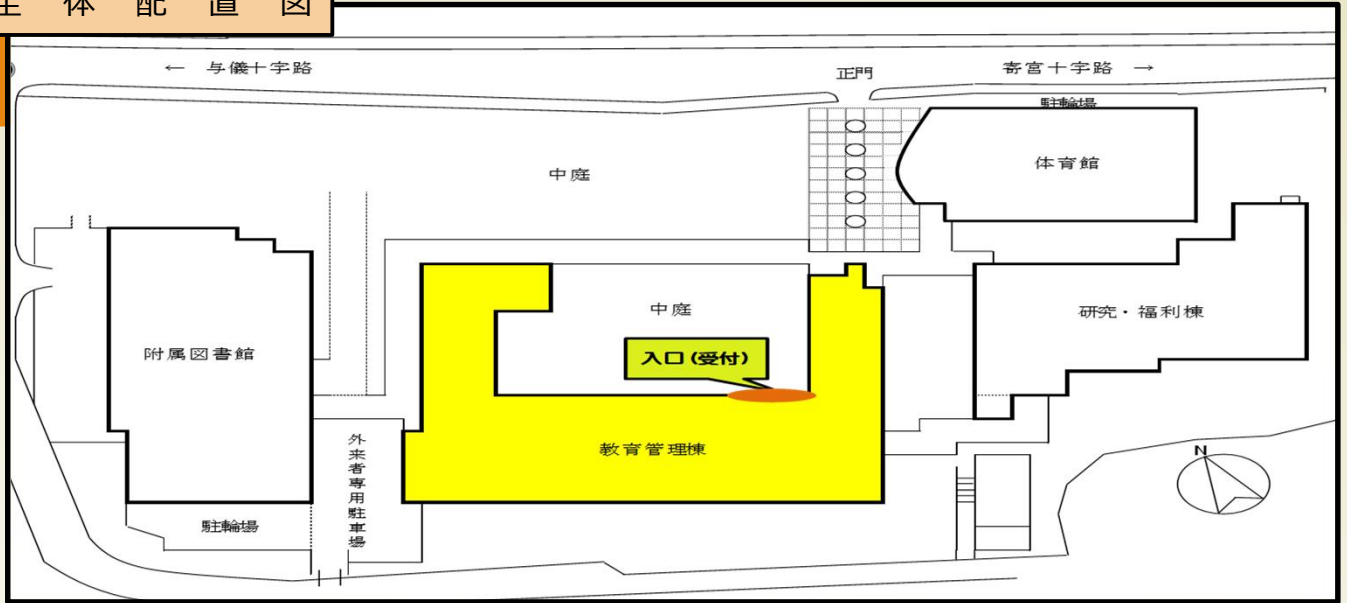
※駐車場は利用はできませんので公共交通機関をご利用ください。

<p>タクシー利用：（那覇空港～本学）</p> <p>所要時間 約 30 分</p>	<p>モノレールとバスの利用：</p> <p>旭橋駅</p> <p>徒歩 3 分</p>	<p>那覇バス</p> <p>【バス系統番号】 35・40・100・109 番に 乗車</p> <p>県立看護大学前下車</p> <p>●所要時間：約 15 分（15～20 分間隔） ●料金：約 240 円</p>	<p>沖縄県立看護大学</p>
<p>那覇空港</p> <p>モノレール（那覇空港～旭橋駅～上原）</p> <p>那覇空港より沖縄都市モノレール（ゆいレール）で旭橋駅下車、上原まで徒歩 3 分。</p> <p>●モノレール所要時間：11 分（10 分間隔） ●料金：約 270 円</p>	<p>与儀</p> <p>徒歩 5 分</p>	<p>【バス系統番号】</p> <p>31・34・37・38・39</p> <p>89・49・50・51・53</p> <p>54・55・83・112 番に 乗車</p> <p>与儀十字路で下車し、本学まで徒歩 5 分。</p> <p>●所要時間：約 13 分（10～20 分間隔） ●料金：約 240 円</p>	

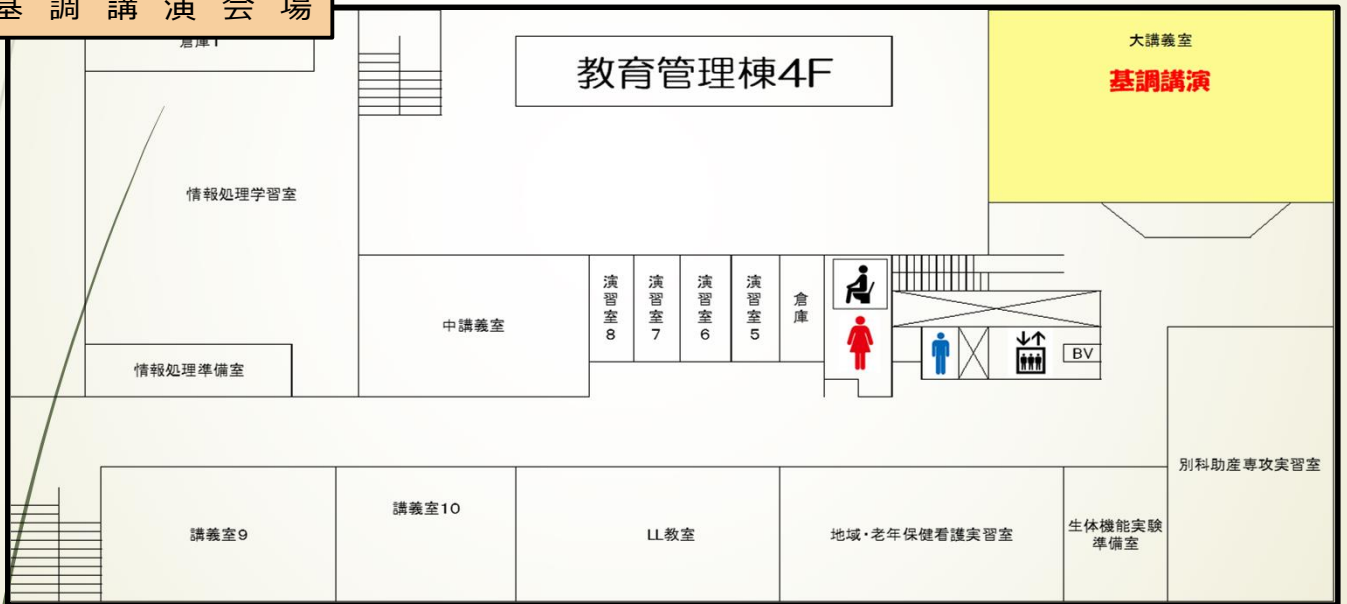


THE2nd WUN 2022 施設案内図

全体配置図



基調講演会場



ゆんたくテーブル会場 (案)

